



船橋市保育のあり方検討委員会事務局：船橋市保育計画課  
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25  
Tel 047-436-2410 Fax 047-436-2489  
hoikukeikaku@city.funabashi.chiba.jp

9月30日（木）に第9回検討委員会が開催され、後半の議論がスタートしました。  
8月に出された一次報告書に対して、市民の皆さんからいただいたご意見の本文を原文のまま各委員に配布し、併せて市から概要報告をし、これに対し各委員が感想や意見を述べました。

【市民意見】 郵送等821件 メール82件  
車座ミーティング延べ参加者123人

【委員感想】

保育料は上がるの？  
入所要件が変わったり、保護者が園と直接契約するの？

公立保育園民営化反対！

現在の人間関係が壊される、子どもへの精神的な影響が心配だから公立保育所の民営化は反対。

全ての園を民営化するの！？

公立、私立の保育の質には差がある。  
また、私立保育園や認可外は質が悪い。

声を上げられない要支援の人たちは重要な部分であり、この会では随分時間をかけて議論したので、そこは落とさないようにしていきたい。

市民や利用者が、保育制度について十分に知らないことが改めてわかった。市が丁寧にわかりやすく回答すべき。

民営化に対する不安が非常に多いのは仕方ないが、どうするかをはっきりさせることで、不安は一定程度は明確化され、誤解も解かれる部分があるのではないかと。プロセスとか移行期のことを提示して、この部分をきちんと手当しないと行けない。既得権を持った人の意見が非常に強く出ているが、市民全体の、むしろ一番弱い人たちの潜在的な意見はなかなか出てこない。市民全体にとって市が良い行政を行えるような最終意見をぜひ取りまとめたい。

保育園児の他に、幼稚園に通っている、自分で子育てしているという方々がたくさんいる。このことに全く触れなくて、悪人をつくり出していく対象に私立保育園がなっている。本当に船橋の小さい子たちをどうしていったらいいのかという議論が横へ置き去りにされてしまう危険があるし、私立保育園や認可外について現実と違う認識をされている部分が非常に多い。

市民意見の出なかった項目に対する委員からの感想

また、一次報告書に対する市の考え方も資料と共に示され、次回は基本的な市の方向性を示すと共に、後半は委員会として何を議論していくのかを提示することになります。

